



『がんばる ねばる』

名寄東中学校長 櫻庭 一也

コロナウイルスが猛威をふるう中、三学期が始まりました。道内では、札幌近郊や旭川などの教育機関でも感染者が出たり、クラスターが発生したりした学校もあります。三学期も感染予防をしっかりとしながら教育活動を進めていきますので、ご理解とご協力をお願い致します。

話は変わりますが、新年の抱負を立てるという伝統は、約4000年前からあるとの記録があるそうです。日本でも年の初めには、神社に初詣に行き、願いごとをしたり、今年こそはと新たな気持ちで目標を立てたりします。この伝統は世界共通のようです。

しかし、地域によって、主な願いごとは異なっています。アメリカでは健康にまつわるもの、インドではよい仕事や高収入をえること、ロシアではよい教育を受けることに関連する目標を立てる傾向があるという調査結果があります。もちろん、年齢によっても異なります。今の日本の中学生であれば、勉強でもっとよい成績をとること、部活動などでよい結果を残すこと、高校に合格することかもしれません。

さて、別の調査によると、新年の抱負を決めてから、約1週間後には4分の1程度の方が脱落。2週間後には約3割が脱落。1ヶ月後には約4割が脱落。半年後には9割以上の方が脱落したといます。半年後にはほとんどの人があきらめてしまい、わずかな人だけが目標に向かって進み続けることができたということです。

ネットで「成功のこつ」「目標達成」などと検索すると、大量のノウハウを見つけることができます。たとえば、目標をはっきりと言語化する（目標を書いて張り出すとか、友人や家族に公言するなど）こと、目標を具体的で達成可能な小さな目標に細分化する（一日～時間勉強する、毎日～分運動するなど）です。こういったテクニク的なものは情報があふれています。

そんなことを簡潔に、三学期の始業式でお話しました。しかし、目標に向かって進む上でもっと大切なことは、あきらめないことだと私は考えています。「もうだめ、おしまい」と思った人は、そのまま諦めてしまう傾向があります。「成功の反対は失敗ではなく、あきらめることだ」という考え方を身につけることが大切です。

名寄東中学校の校訓は「がんばる ねばる」です。今のコロナ禍も含めて、人生は思い通りにならないことばかりです。そんなときでもあきらめずに、コツコツと自分にできることを行えば、必ず道が開けると信じています。

東中生の活躍

【ボランティア部】

第15回SYDボランティア奨励賞 特別賞受賞

【バドミントン部】

第39回北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会
女子シングルス 畑山京音さん 1回戦惜敗

【ソフトテニス部】

中学インドア研修1年生大会
優勝 樋本萌希さん 佐々木真凜さん
第3位 矢柳結菜さん 水間 樹さん

【吹奏楽部】

第40回名寄地区個人アンサンブルコンクール
銀賞 管打八重奏
アンサンブルの部 個人の部
銀賞 佐々木千夏さん 銀賞 田村綾音さん

【書写出品】

名寄市教育研究所紙上作品展
銀賞 佐々木滯さん 銅賞 鈴木菜々子さん



【スキー部】

全国中学アルペンスキー予選会

◇GSL

1位 野澤雪丸くん

◇SL

6位 野澤雪丸くん

北海道中学校スキー大会クロスカントリー

◇フリー

19位 三上琉以くん

43位 小川暁士くん

60位 長曾夏月くん

◇クラシカル

24位 小川暁士くん

25位 三上琉以くん

58位 長曾夏月くん

【第4回参観日】

本年度最後の参観日が、2月12日（金）に行われます。コロナ禍のため、地域の皆様のご来校については、ご遠慮いただきますようお願い致します。保護者の皆様には別途ご案内を配布させていただいております。多くの皆様のご来校をお待ちしております。

1963年（昭和38年）学級写真



【2月行事予定】

- 2日（火）新入学説明会①
- 3日（水）新入学説明会②
- 4日（木）職員会議
- 5日（金）学力テスト（1.2年）
- 8日（月）スキー授業（1年）
- 9日（火）常任委員会
- 10日（水）公立高推薦入試日
スキー授業（2年）
- 11日（木）建国記念の日
- 12日（金）参観日
- 15日（月）職員会議
- 17日（水）学年末テスト（1.2年）
- 18日（木）学年末テスト（1.2年）
- 22日（月）職員会議
- 23日（火）天皇誕生日
- 24日（水）設置連進級進学を祝う会
- 25日（木）スキー授業（1年）